

# 新型コロナウイルス感染拡大！ —休業要請と外出自粛中の加古川市内の様子—

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、4月7日に緊急事態宣言が発出されました。続いて県から多くの業種に休業要請があり、人の移動が激減した5月の連休明けの街の様子の記録です。

カピル21ビルのヤマトヤシキでは食料品などを除き臨時休業、一部の飲食店は時間を短縮して営業していました。商店街や駅周辺の飲食店でも営業自粛する店舗が多く、駅前の人通りや電車の乗客数の様子が普段とは比べ物にならないくらい減っていました。

当所では、新型コロナウイルス感染拡大の影響に関する相談が増加。3月頃から日本政策金融公庫の緊急融資、4月以降は持続化給付金などを中心として、非常に数多くの事業者の方が電話や来所されました。

多くの業種に大きな影響を与えています。一刻も早い業績回復に

向け、少しでもお役に立てるようにサポートさせていただきます。

4月9日から17日、ヤマトヤシキ七階に店舗を構える藤久さんが近隣の飲食店に声をかけ、少しでも加古川を元気付けたい！という思いから加古川ヤマトヤシキ地下飲食品売り場にて持ち帰り弁当販売を行いました。お昼時には多くのお客様が訪れ、種類豊富なお弁当からどれを買おうか悩まれていました。学生が休校中ということもあり、お手頃価格のから揚げ弁当や、人気のハラミ弁当、厚焼き玉子サンドをはじめとして飛ぶように売れる大盛況でした。新型コロナウイルスの感染が落ち着いたら、是非近隣の飲食店を利用し、応援しましょう。



通勤客も大幅減となった加古川駅



人通りの少ない駅前



日中も閉まる店舗が目立ちました



休業・時間短縮を知らせる張り紙



自粛中の自転車置き場の様子



車通りも少なくなっています



家で店の味が楽しめる



目移りするラインナップ